



おいしくできるかな
(富谷保育所 お菓子づくり)

2p ... 震災復旧事業ほぼ終了
平成24年度決算を認定

8p ... 2時間に及ぶ質疑の後、否決
一般職の任期付職員の採用等に関する条例改正案

10p ... 町政を問う
一般質問に13人、24質問

20p ... よりよい町づくりのために
委員会報告

とみ や だ よ り 議 会

No. 163

2013年(平成25年)
11月1日発行

発行責任者/富谷町議会議長 編集/議会広報調査特別委員会
〒981-3392 宮城県黒川郡富谷町富谷字坂松田30番地 Tel.022-358-0622

ホームページ

富谷町議会

検索



平成25年第3回定例会は、9月3日から13日までの11日間の会期で開かれました。平成24年度各種会計決算、平成25年度各種会計補正予算、契約締結案件、人事案件など10議案6認定が提出され、2議案を除き、原案どおり可決しました。

また、平成25年第2回定例会で教育民生常任委員会に審査を付託した請願1件を採択しました。

一般質問は、13人の議員から町政を問う24件の質問がなされ、活発な議論が繰り広げられました。

平成24年度 決算認定

震災復興旧事業 ほぼ終了

歳入・歳出とも大幅減

一般会計

民生費

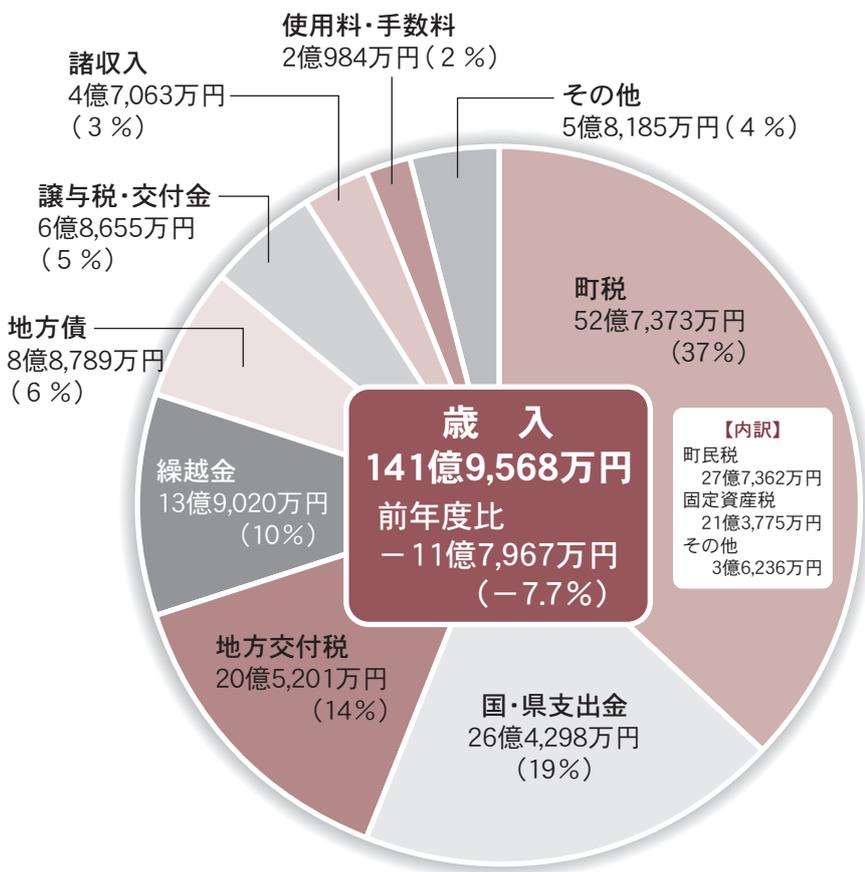


- ・ 児童手当支給事業
11億 578万円
- ・ 認可保育所運営事業
4億6,997万円
- ・ 障害者自立支援給付事業
2億8,736万円

歳入

一般会計は141億9,568万円で、前年度より11億7,967万円の減額です。

減額の主な要因は、東日本大震災に係る事業がほぼ完了したことにより、震災復興特別交付税、災害復興事業費負担金などの臨時的な収入が減ったためです。



災害復旧費



- ・台風15号に係る災害復旧事業 1億9,036万円
- ・東日本大震災災害復旧事業 6,404万円
- ・道路橋梁・河川災害復旧費 3,768万円

消防費



- ・黒川地域行政事務組合(消防)負担金 5億2,734万円
- ・防災用情報通信設備等整備事業 1億2,934万円
- ・消防団員設置・運営事業 1,524万円

土木費



- ・町道維持管理事業 2億5,312万円
- ・町道除融雪事業 1億6,490万円
- ・町営清水沢・宮ノ沢住宅建替事業 8,689万円

衛生費

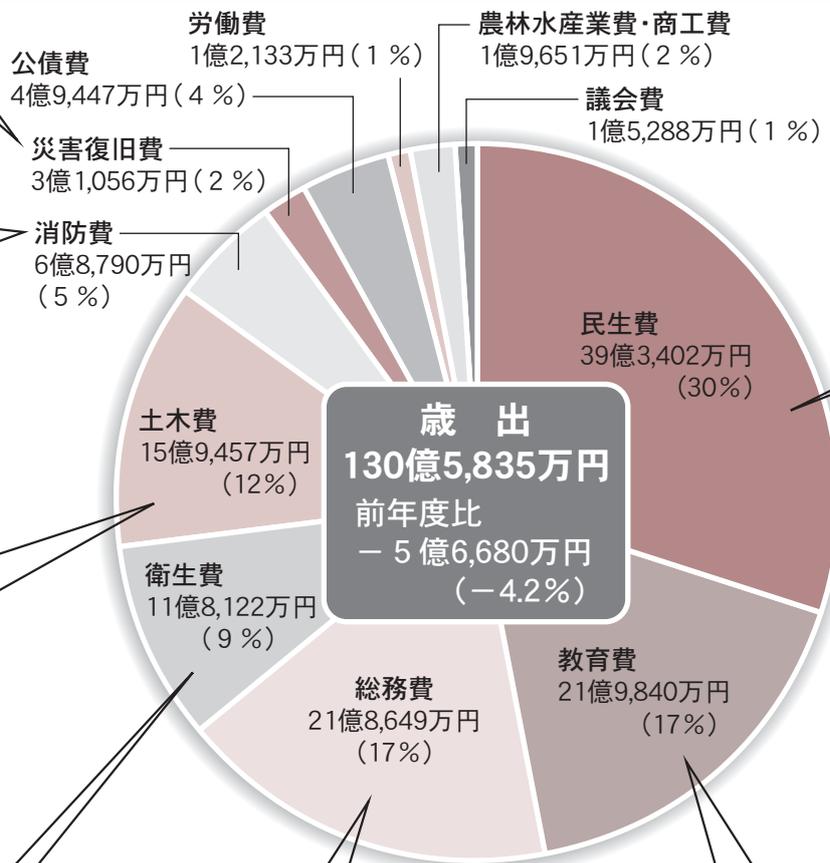


- ・一般廃棄物処理事業(仙台市委託分含む) 3億6,434万円
- ・感染症予防事業 1億6,192万円
- ・住民検診事業 1億4,605万円

歳出

一般会計は130億5,835万円で、前年度より5億6,680万円の減額です。

減額の主な要因は、東日本大震災の災害復旧等がほぼ終了したことと、給食センター整備事業が終了したことなどです。



総務費



- ・基幹系システム運用事業 8,845万円
- ・防犯灯整備事業 5,703万円
- ・黒川地域行政事務組合(組合管理)負担金 4,186万円

教育費



- ・学校給食センター運営・維持管理事業 4億4,156万円
- ・東向陽台中学校校舎増築事業 2億1,490万円
- ・総合運動公園運営・維持管理事業 2億 670万円

監査委員の意見

平成24年度富谷町一般会計をはじめ、特別会計(4会計)及び水道事業会計の合わせて6会計における決算審査を行った。

決算審査の結果、不当性、違法性は認められず、計数的にも正確である。また、特定目的基金の運用も適正と認める。

今後も施策の優先度を把握するとともに経常経費の支出を抑えながら、必要とされる公共事業を行い、一層の行政サービスの向上に努められたい。

さらに職員の適正配置、労働時間等労務管理を行い、健康管理にも配慮されるよう要望する。

富谷町代表監査委員
阿部 功

24年度決算質疑

24年度の一般会計・各種特別会計および企業会計については、決算審査特別委員会を設置し慎重に審議しました。主な質疑の内容を要約してお伝えします。

一般会計

町長への手紙

問 町長への手紙は、住民からの意見を吸い上げる大切な手段です。利用の仕方は。

答 町民の声を鋭敏に知り、町民の期待に応える責務があります。もっと前向きにとらえ、前進させたいと思います。

図書館

問 住民アンケートの結果に基づくと、住民が望むのは図書館ではありませんか。

答 要望を総合的に判断して、施策として示していきます。

町内会館

問 老朽化した町内会館

答 整備をどう考えますか。

答 現在、太子堂の町内会館を建設しております。今後、地域の方の声を聞き、財政的なことも加味し進めていきたいと思いません。

防災

問 最近、自然災害が数多く発生しています。今後の町の防災対策は。

答 地域の防災力の向上につなげられる取り組みを進めたいと思います。総合防災訓練は、昨年より内容を一新し実施しています。旧給食センターを防災備蓄の拠点とし、備蓄食糧を配備しました。

防犯パトロール

問 犯罪発生件数が3年

連続して減少しています。青色回転灯を使用した防犯パトロール活動内容は。

答 石積・鷹乃杜・成田地区において、夕方から夜にかけて、主に夏休み、冬休みの期間を中心に活動しています。

防疫薬剤散布

問 ここ数年、蚊の発生がひどく、行政懇談会などでも取り上げられてい

ゴミ処理

問 平成23年と平成24年では、1人当たりの排出量が若干増えているが、

その理由は。

答 震災関係での排出量が背景にあると思います。

問 1人当たりの排出量を減らすために、今後どうしますか。

答 実際の排出量についての減量化、その他リサイクルに回してもらっための方策など、啓発に努め減量化を図ります。

予備費の支出内訳

問 1297万2000円の予備費の支出がありますが、内訳は。

答 弁護士費用36万8000円、建設工事紛争審査会費用105万円、5月3日の大雨等による改修設計の委託料561万5000円、台風災害の復旧費89万3000円、町中町内会館新築工事に係る環境整備に498万8000円、税務課の臨時職員の療養補償5万8000円です。

奨学金償還状況

問 未納額が増えていますが、その対応は。

答 未納の方に督促状を発送したり、電話連絡などでの督促をしています。

問 保証人への督促や連絡は、どのタイミングで行うのですか。

答 借りている方と連絡がつきづらくなった段階で、保証人に連絡をしています。

問 未納繰越額が年々増えていますが、改善の方法は。

答 未納を改善する方法については、関係する自治体と連絡をとり、話し合いを行っています。

問 保証人をつけないで保証会社を巻きこんでの制度設計など、制度見直しの検討は。

答 今のところ制度の見直しは考えていません。



▲ 青色回転灯搭載車



▲ 敬老会

敬老祝い金事業

問 24年度から節目での交付に制度が変わりましたが、去年もらえたのに今年はもらえないのかといった声はありませんか。
答 そういった声は届いていません。

民生委員児童委員

問 民生委員児童委員協議会への補助金325万円の行政上の効果は。
答 地域の相談者であったり、町の情報提供など、民生委員児童委員の皆さまには、地域生活における安心のかなめとなっております。

いただいています。
問 活動日数が年133日ほどと余りにも多く、仕事内容の精査が必要ではありませんか。
答 活動については民生委員の判断に委ねていまして、事務局が精査をすべきものというような認識は持っていません。

社会福祉協議会

問 社会福祉協議会の補助金が、毎年増加している理由は。
答 ボランティアアコーデイナーを嘱託から常勤に変え、社会福祉の向上に努めています。

問 社会福祉協議会の予算と決算に対し、町の関与と管理は。
答 補助金交付団体なので、町の監査を受けており、今年度は監査委員の監査も受けました。

給食費の未納処理

問 給食費の未納により、不納欠損に至るまでの状況は。
答 年20回前後の戸別訪問・夜間訪問などを行いました。納入される見込みがないと判断しました。

問 過去、欠損処理はなかったが、23年度から処理をした理由は。
答 支払い見込みなどを総合的に判断しました。

問 欠損処理の決裁権限者は誰ですか。
答 給食センターで起案しますが、最終的な決裁は町長です。

※不納欠損とは：
 滞納分の徴収金が徴収できなくなったとして、その調定の金額を消滅させることをいう。

企業誘致

問 成田二期北地区は、どういう動きになっていますか。
答 200haの広大な土地なので、宮城県産業立地課が中心となりますが、誘致活動と企業立地セミナーには町も参加しています。

問 成田二期北地区は、どういう動きになっていますか。
答 200haの広大な土地なので、宮城県産業立地課が中心となりますが、誘致活動と企業立地セミナーには町も参加しています。

観光振興事業

問 観光振興事業の2600万円増額の要因は何ですか。
答 観光資源となる郷土の歴史、文化、人、伝統のデータ化と、道の駅設置に関する基礎調査の実施です。

町営住宅

問 現在は何戸ですか。
答 平成25年4月現在で94戸です。
問 入居の際の保証人について規定はありますか。
答 基本的には町内に在住の方ですが、相談しながら対応しています。

シルバー人材センター

問 平成24年度の事業費はいくらですか。
答 受注契約の実績が1億9976万円です。

問 登録者数は何人ですか。
答 正会員として429人となっています。

問 町の監査対象になっていますか。
答 補助団体ですので、監査を受けています。

LED防犯灯

問 全域の防犯灯をLEDに交換した場合の費用はいくらになりますか。

答 全館の照明は賄えませんが、人の顔が見分けられる程度の明るさです。また、コンセントが利用可能ですし、蓄電池も設置しています。

太陽光発電

問 成田公民館と富ヶ丘公民館に太陽光発電が設置されましたが、発電能力は。
答 全館の照明は賄えませんが、人の顔が見分けられる程度の明るさです。また、コンセントが利用可能ですし、蓄電池も設置しています。

答 電気料金では1カ月50万円ほど安くなります。防犯灯の交換には、一基5万円かかります。設置数3000灯ありますので、1億5000万円になります。



▲ 町営住宅

特別会計

国民健康保険

- 問** 国保税の税率を23年度に引き下げて、今年度が3年目ですが、基金を使ったさらなる国保税の引き下げを検討しましたか。
- 答** 基金の状況や25年度の医療給付費等の状況を見ながら、見直しを進めることを考えています。
- 問** 国保税収納の現年度分の収納率が伸びた理由は何ですか。
- 答** 震災復興関係で企業の業績が改善され、個人の所得にも反映し、収納率が上昇したと思います。
- 問** 特定健診の受診率が57・8%で、目標値の65%に達しなかった理由は何か。
- 答** 65%は第1期の国のガイドラインの目標値です。啓発や受診環境にも努めました。結果的に57・8%という状況です。
- 問** ジェネリック医薬品の差額通知を出した効果
- 答** はあらわれていますか。
- 答** ジェネリック医薬品による効果は、まだ見える状況ではありません。
- 問** 今後とも目標値を上げてジェネリックを使う取り組みをしていきますか。
- 答** ジェネリック医薬品の普及を今後も引き続き進めます。
- 問** 資格証明書と短期被保険者証は、現在、どのような状況になっていますか。
- 答** 8月末現在、短期証で366人が対象です。
- 問** 資格証を短期証に振りかえていく取り組みは、どのようにしましたか。
- 答** 資格証も短期証も窓口で交付していましたが、資格証の方の来庁が非常に少ないため、資格証から3カ月証に変えて、納税相談の機会を増やしています。

下水道事業

- 問** 不納欠損の法的根拠は。
- 答** 地方自治法に基づく税法の準用で、欠損理由は時効による消滅です。
- 問** 不納欠損に至るまでの対応は。
- 答** 納入期限を過ぎれば、督促状を出し、次に催告書を出して、あとは水道とあわせ給水停止のお知らせをします。
- 問** 管路施設の長寿命化計画策定は。
- 答** 管路施設については、29年度までの長寿命計画を県に提出しています。
- 問** 下水道管路調査による不明水の原因は。
- 答** 雨水等の流入と認識しています。
- 問** 管路の耐震化をどう進めていきますか。
- 答** 管路の耐用年数は50年ありますので、管路の状況を見ながら進めていきます。

介護保険

- 問** 24年度に介護保険料を改定しましたが、収納で値上げの影響はありましたか。
- 答** 収納状況からみると、影響は特に見られませんでしたが、影響はあります。
- 問** 65歳以上の被保険者に対する要介護認定者の出現率は、高齢になるに従って高くなっていますか、今後の見込みは。
- 答** 介護予防事業等で頑張っていますが、高齢者の増加にともなう上がっていくと考えています。
- 問** 施設入所希望を把握していますか。
- 答** 杜の風の入所待機者は、8月末現在201人です。そのうち、富谷の方は36人です。せせらぎの里の待機者は163人で、富谷の方は42人です。成田の里は、全員が富谷の方で、待機者は57人です。

企業会計（水道事業）

- 問** 漏水調査はどのような方法で行っていますか。
- 答** 今回は富ヶ丘地区を重点的に行っています。制水弁の中に自動で感知する装置を入れ込み、24時間体制で調べています。
- 問** 富谷町と県との契約水量は、人口増などにより使う水量が増えても心配はないのですか。
- 答** 契約水量は毎年変わるわけではなく、5年間ぐらいのスパンで見直しをして契約します。足りなくなった場合は、随時お願いして増量することも可能なので、心配はありません。
- 問** 開発負担金の内容は、宅地開発負担金、その他開発負担金を合わせたもので。

平成24年度 各種会計決算の状況

種別	収入	支出	収支差引	
一般会計	141億9,568万円	130億5,835万円	11億3,733万円	
特別会計	国民健康保険	39億6,108万円	38億4,486万円	1億1,622万円
	下水道事業	11億2,227万円	10億8,437万円	3,790万円
	介護保険	18億1,056万円	17億3,137万円	1億919万円
	後期高齢者医療	2億1,979万円	2億1,740万円	239万円
水道事業	収益勘定	9億8,243万円	10億782万円	△2,539万円
	資本勘定	3,211万円	1億1,232万円	△8,021万円

討論

一般会計
国民健康保険特別会計
水道事業会計

について討論がありました

討論

一般会計

黒字活用で
住民の要望に応えよ

反対 永野 久子 議員

年少扶養控除が廃止され、子育て世代が負担増の一方、町は2億4000万円の増収となりました。実質的黒字は5億7800万円を超え、住民の要望に応える施策が可能だったことを示しています。具体的には、農業後継者育成策の確立、零細業者向けのかげ込み融資制度の復活、築40年以上にもなる老朽化した町内会館の建て替え、町道路面の舗装打ち替えなどが急がれます。また、建設工事費に係る調停やパワハラ問題による町への提訴など、行政の透明性・公正性の向上が課題です。

各事業は
住民の行政需要に対応

賛成 森 栄 議員

平成24年度一般会計決算は、震災や台風15号で被災した3河川16箇所での災害復旧工事の実施をはじめ、空間放射線量の測定や持込食品等の放射性物質検査を実施。『富谷町MCA防災行政無線』の整備及び『安心安全メール』の運用開始。東向陽台中学校の増築工事の実施。テニスコートの大規模改修。乳幼児医療費助成対象を拡大。明石台若樹の森保育園を増築。富ヶ丘・日吉台圏域地域包括支援センターを委託増設。これらの各事業は住民の行政需要に対応したもので、賛成します。

討論

国民健康保険特別会計

基金活用し
国保税引き下げ求める

反対 佐藤 聖子 議員

平成24年度は国保税滞納世帯に資格者証を発行せず、短期保険証に切りかえたことは前進です。一方で、保険証の留め置きが103世帯あることが明らかになりました。国保世帯の平均所得は約107万円、国保税の平均は1万3933円です。所得にしめる割合は15・3%で、重過ぎる負担です。

反復・継続的な
サービスに期待

賛成 森 栄 議員

今決算の国保の基金は10億3455万円、国保税が引き下げられた時点の基金は5億2095万円でした。過重負担解消のため基金を活用し、国保税引き下げを求めます。

国民健康保険事業の長期的な財政基盤強化のためには、資格者証や短期被保険者証の適切な交付と国保税の納税意識の向上が求められています。また、医療費の伸びは今後も続くものと思われる。国保事業の長期的な財政安定化と財政基盤の強化も求められています。

国民健康保険は、国保加入者に対して、必要な保険給付を行う社会保障制度であり、今後も反復・継続的に国保サービスが提供され、町民の福祉向上が図られることを期待して賛成します。

討論

水道事業会計

安定供給とサービス
向上に不安

反対 森 栄 議員

水道事業経営について、企業債の償還が借入金金融機関との契約締結による償還だけで、今後の償還計画も明確にされておらず、水道料金値上げの不安があります。

また、景気に左右される水道管の口径別による水道使用企業の業種別内訳も把握しておらず、安定供給とサービス向上に不安があります。

今後、給水量や給水収益の大きな伸びは期待できず、年々増加する累積欠損金も生じており、事業の効率化や経費節減計画が無い状況を改善されるよう求め、反対します。

2時間に及ぶ質疑の後 否決

一般職の任期付職員の採用等に関する条例改正案

今回の条例の一部改正案は、任期付職員の給料を月7万7000円増額（年収約600万円）し、弁護士会の会費や登録費用に充てるものです。町は、弁護士有資格者を「任期付職員」として採用できる条例を昨年12月に制定しました。公務員の兼職禁止に触れない

よう、弁護士会への登録をしないことで、4月に元弁護士を採用しました。職員の業務は住民向け法律相談や条例作成時の審査・助言を中心に考えていたところ、仙台弁護士会から「弁護士会に登録しない者が法律相談を行うと非弁行為に当たる」との見解の提示があったことが改正の理由です。弁護士法第72条の非弁行為の禁止とは、「弁護士は日本弁護士連合会と各地の弁護士会への登録が義務付けられており、弁護士でなければ報酬を得る目的で法律事務に携わることはできない」というものです。富谷町としては弁護士法を十分調査のうえ、無料で法律相談を行う場合、弁護士登録をしなくても非弁行為に当たらないとの解釈で職員を採用しましたが、仙台弁護士会の見解に従い、弁護士登録が必要であるとして、改正案が上程されました。約2時間にわたる質疑の後、討論があり採決の結果、7対11の反対多数で否決されました。

昨年12月議会で任期付職員制度を決めた際に、町は「あくまで弁護士を採用する」「任期付弁護士である」と説明していましたが、採用された人は弁護士ではなく、それは本人も認めています。議会に対する虚偽の説明で成立した制度は瑕疵ある決定であり廃止すべきです。今回、任期付職員の年640万円の給料引き上げには、弁護士登録料、月々の弁護士会費が含まれます。登録料・会費という個人的支出になぜ税金を使うのか、とうてい住民の納得は得られないと考え反対します。

なぜ弁護士登録料等を公費負担か

反対 永野 久子 議員

私は、富谷町一般職員の任期付職員の採用等に関する条例の改正に賛成の立場で討論をします。弁護士登録の必要性が高まっている今、報酬月額を引上げることは当然です。総務課勤務の弁護士有資格者職員は、町民の一人として、町の発展と行政のレベルアップのため、富谷町をよりよくしたい「志」のもと弁護士事務所を辞し、役場で3年間働く決意をさせていただきました。弁護士登録することで、富谷町及び富谷町民全員の利益につながるこの条例の一部改正に、私は賛成します。

富谷町民全員の利益につながる

賛成 磯前 武 議員

この条例改正は、任期付職員の現在の給料月額を改正するもので、支出額は増額しますが、住民からの生活相談や人権相談及び行政相談などに対応することができま。今後、市制移行に伴う国や県からの権限移譲に基づく、新たな行政事務や行政事業などの行政需要に対応できることは、効果的・効率的な行政運営に寄与し、住民に対して高水準の行政サービスを提供することを、結果的に住民の福祉向上や生活の利便性にもつながるものと期待して賛成します。

福祉向上や生活の利便性に期待

賛成 森 栄 議員

平成25年9月30日で任期満了となる千葉芳樹副町長を再任することについて、地方自治法の規定に基づき提案がありました。富谷町社会教育課長などを経て、通算24年間にわたって優れた見識を有して町のために尽力されたという実績から、ぜひ選任をお願いしたいとの説明が町長からありましたが、採決の結果、反対10賛成8で不同意となりました。このことにより、10月より副町長不在の中で、行政運営されることとなります。

副町長の選任に不同意



こんなことが決まりました

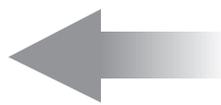
● 定例会ダイジェスト ●

第1回臨時会

- 平成25年度富谷町一般会計補正予算（第3号）…………… 全員賛成
- 和解及び損害賠償額の決定…………… 全員賛成
- 富谷町農業委員の推薦…………… 全員賛成

第3回定例会

- 富谷町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正…………… 賛成7人、反対11人
- 富谷町防災会議条例の一部改正…………… 全員賛成
- 平成25年度富谷町一般会計補正予算（第4号）…………… 全員賛成
- 平成25年度富谷町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）…………… 全員賛成
- 平成25年度富谷町介護保険特別会計補正予算（第2号）…………… 全員賛成
- 平成25年度富谷町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）…………… 全員賛成
- 平成25年度町宮宮ノ沢住宅建替工事（3工区）請負契約の締結…………… 全員賛成
- 和解及び損害賠償額の決定…………… 全員賛成
- 和解及び損害賠償額の決定…………… 全員賛成
- 副町長の選任につき同意を求めること…………… 賛成8人、反対10人
- 平成24年度富谷町一般会計歳入歳出決算の認定…………… 賛成16人、反対2人
- 平成24年度富谷町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定…………… 賛成16人、反対2人
- 平成24年度富谷町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定…………… 全員賛成
- 平成24年度富谷町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定…………… 賛成16人、反対2人
- 平成24年度富谷町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定…………… 全員賛成
- 平成24年度富谷町下水道事業会計決算の認定…………… 賛成17人、反対1人
- 子ども医療費助成の拡大を求める請願…………… 全員賛成



次のページから一般質問

● お詫びと訂正 ●
 議会、たより162号の2ページ「子ども医療費助成制度拡大」に誤りがありました。
 問答の中の、2段目14行目「小学三年生」を「小学一年生」に訂正し、お詫び申し上げます。

補正予算

あけの平北入口交差点に右折車レーン新設

平成25年度一般会計補正予算は、2億3397万円を追加し、総額11億8975万円とするものです。補正の主なものは、あけの平北入口交差点に、右折車レーンを設けるものです。
 また、国民健康保険特別会計補正予算、介護保険特別会計補正予算、後期高齢者医療特別会計補正予算が提案され可決されました。

●●● 主なつかいみち ●●● （一般会計補正予算）

- あけの平北入口右折レーン設置工事 6,402万円
- 消防ポンプ積載車及び格納庫設置工事 3,100万円
- 明石台公園駐車場整備工事 1,004万円

第1回臨時会

町道明石石積線の側溝にふたがけ

平成25年第1回臨時議会が、7月22日に開かれました。
 臨時議会では、平成25年度一般会計補正予算、和解及び損害賠償額の決定、農業委員の推薦を原案通り可決しました。
 一般会計補正予算では、1417万円を追加し、総額11億5578万円となりました。補正内容は、町道明石石積線（通称堂ヶ沢線）の側溝ふたがけに1417万円です。



▲ 町道明石石積線

町政を問う

9月定例会では、13人の議員により一般質問がおこなわれ、3日間にわたり活発な議論が展開されました。

この紙面では、発言順に各議員の質問と答弁の概要をお知らせします。詳しくはインターネット録画でご覧いただけます。

本町では、都市化が進む現在、取り巻く環境が大きく変化し、ストレスの増加や運動不足等の問題が生まれてきております。元気で生き生きと生活するには、年齢や体力、目的に応じて



▲ ゆとりすとサロン

健康増進課長 生涯スポーツの振興等

健康寿命を延伸する手だては



磯前 武 議員

スポーツを親しむことが大切です。現代社会では、

平均寿命を延ばすより健康寿命の延伸が、町民の望みでもあり、大きな課題です。本町の健康づくりにおいては、活気に満ちた生涯スポーツ社会の実現と、健康で活力あるまちづくりを積極的に目指すべきと考え質問をします。

①健康寿命を延伸する手段をどのように考えていますか。②特定健康診査の受診率の状況はどうなっていますか。③健康づくりについては、あらゆる年齢層において推進していく必要性があります。町の担当課と関係諸団体との連携は重要ですが、各団体と健康づくりに関する連携をどのようにとっていますか。④ゆとりすとサロンの目的を達成していますか。⑤ロコモティブシンドロームに対するサロンの取り組みは。⑥ゆとりすとサロンと社会福祉協議会との連携をどのように考えていますか。

健康増進課長：①健康づくり事業の充実、生涯スポーツの振興、ウォーキング大会の開催、スポーツフェスティバルの開催等を図りながら、誰もが気軽に運動できるきっかけづくりと環境の整備に努め支援していきます。②全体で57・8%で、平成20年度開始から最高値の状況です。③情報を共有し、連携を図っていきます。

長寿福祉課長：④現在18カ所で開催、年々参加者が増加している傾向で、目的に沿った事業展開と認識しています。⑤昨年度からのサポーター養成研修でロコトレの取り組みを図っています。⑥平成22年度より委託事業として連携を図っています。

一般質問

パークゴルフ場

一日でも早く決断

町長 必要性は認識

早い時期に方向性を

富谷町総合計画は平成

21年に策定し、今年度で

前期が終了します。後期

計画の施策について、①

総合計画の狙いは、②前

期計画の評価は、③待機

児童解消策は、④いじめ

虐待の防止策は、⑤高齢

者が安心して暮らせる支

援は、⑥町営パークゴル

フ場建設の取り組み時期

は、⑦町道の整備と有蓋

化について、⑧市制にふ

さわしい文化センター

(図書館含む) 建設は、

⑨市制移行の状況を問い

ます。

町長：②震災があつたが

おおむね計画通りです。

⑥必要性は十分認識して

います。遠くない時期に

方向性を示します。

教育長：④学校にいじめ

防止対策委員会、教育委

員会に教育相談室を設置、

連携を図り対応します。

企画部長：①議会の議決

を求め、町民に周知です。

⑧町民の意向を踏まえ検

討課題としています。⑨

県に正式に申し入れ、県

と総務省で協議中です。

建設部長：⑦老朽化が著

しい古い団地から、財源

を確保して施工していき
ます。 施します。

子育て支援課長：③潜在

的な保育ニーズ調査を果
し、事業を推進します。

長寿福祉課長：⑤介護保

地下鉄泉以北の

延伸構想について

町長 仙台東西線開業後

北部延伸は当然

地下鉄北部延伸を含む

公共交通の整備で、①南

部地区の交通渋滞解消は、

②宮交バスの料金問題、

町民バスの泉乗り入れは、

③地下鉄

泉以北の

将来構想

を問いま

す。

町長：①

将来的に

十分吟味

して対応

します。

③延伸は

企業集積

で利用者

の増加を見込みます。

企画部長：②値下げ要望

は伝えていきます。乗り入

れは宮交の同意が必要で

す。



菅原 福治
議員



▲ 仙台市営地下鉄



山路 清一
議員

町内のごみ集積所を問う

町民生活課長

町内会と管理の取り決めはない

町内のごみ集積所につ
いて質問します。

①ごみ集積場所と集積施
設の総数はいくつですか。

②ごみ集

積所の敷

地及び設

備の所有

者は。

③町内会

と維持管

理の取り

決めはあ

りますか。

④ごみ集

積所整備

費等助成

事業とは。

⑤財産区



▲ごみ集積所

分は行政財産ですか。

⑥契約書は必要ありませ
んか。

町民生活課長：①812

力所です。

②町有地728カ所、私

有地84カ所、設備は総数

712カ所で、町所有2

38カ所、町以外474

カ所です。

③書面による取り決めは

ありません。

④平成23年8月に制度化、

整備促進に助成します。

⑤行政財産です。

⑥行政財産貸し付けに、

使用貸借契約は必要あり

ません。

既存照明をLED照明へ

建設部長

防犯灯
昨年からのLEDに交換

街路灯・防犯灯の照明

がLED照明へ取り替え

られており、庁舎内照明

計画も含め質問します。

①街路灯・防犯灯の設置

数はいくつですか。

②街路・防犯灯のワット

とLEDのルーメン数は。

③1基あたりの旧灯とLED

の電気料金は。

④今後、LEDへ取り替

える計画はありますか。

⑤庁舎内照明の今後の計

画は。

建設部長：①街路灯18

95基、防犯灯2940

基です。

②街路灯は55から400

ワットまで、防犯灯は蛍

光灯で36ワット、LED

は1360ルーメンです。

③既存照明は月平均1基

333円、LEDは15

6円で差額177円です。

④防犯灯は老朽化にとも

ない、街路灯も随時LED

Dにします。

財政課長：⑤来年度には

庁舎内照明をすべてLED

Dにする計画です。

健康マイレージ事業の

取り組みを



浅野 直子
議員

町長 採用は当面考えにくい

若い世代の受診率の向
上や、健康講座・イベン

ト・スポーツなどに積極

的に参加できるように意

識を高め、人との交流の

中で地域づくりや健康づ

くりが出来るように推進

することは、とても大事

なことだと考えます。

健康やスポーツ活動、

ウォーキング、イベント

などに参加してポイント

を貯めて、頂いたポイン

トを換算し、幼稚園、小

中学校などに寄付したり、

無料受診券やクオカード

・図書カードと交換す

る「健康マイレージ」事

業の取り組みが注目され

ています。

町民の受診率を上げ、

健康づくりに励むことで

健康寿命を延ばすことが

できます。また、医療費

や介護費の抑制にもなり、

地域コミュニティや地

域における経済の活性化

など、町づくり人づくり

に繋げていくことが期待

できる施策です。

健康マイレージ事業に

ついて質問します。

①高齢化社会を見据えた

健康マイレージ事業が必

要と考えますがどうです

か。②健康マイレージ事

業についての認識は。③

健康づくり関連事業はあ



永野 久子
議員



▲ 健康フェスティバル

利用料2倍ならデイに行けない

町長 具体的内容

まだ示されていません

政府は介護保険の要支 援1と2の人を給付対象 からはずすことや所得に

よる利用料倍化など、介 護保険の改悪を進めよう としています。在宅で家

族を介護し ている女性 は「介護の 他に家事一 切を担い、 安定剤を飲 みながらも、 週3回のデ イサービス に支えられ がんばって いる。利用 料が2倍に なったらデ イサービス

は続けられない」と心配 しています。改悪しない よう政府に要請するとと もに、何があっても現行 のサービス水準を維持す べきではありませんか。

また働きながら家族を 介護している人の労働と 生活の実態調査を行い、 福祉的なサポートを行う 必要がありますか質問します。

社協の法人後見事業

いつ実施か

長寿福祉課長

実施に向けて

検討中です

昨年3月に策定した富 谷町の障がい者福祉計画 等には、「町社会福祉協 議会による法人後見事業 をすすめる」とあります。 いまだに実施されない理 由は何か、何が問題なの か、質問します。

長寿福祉課長：社協で24 年度に重点項目で進める 方針を示し、成年後見サ ポート推進協議会も立ち 上げ、実施に向けて検討 している状況です。 被後見人と後見人との 信頼関係がとれるよう、 町の支援センターや専門 機関の意見ももらいなが ら、きめ細かくケアして いく考えです。

また、被後見人に対す る十分なケアが必要です るが、人的態勢はどうなり ますか。

長寿福祉課長：次期計画 に向けて介護調査等を予 定しています。

健康チャレンジ!! すまいる運動
健康づくりがあなたを、家族を、まちを幸せにします。
健康マイレージ制度
実施期間 平成25年7月1日～11月30日
実施期間中、すまいるカードや携帯電話・パソコン(※すまいる)を使用し、 市へ健康づくりの取組状況を報告するとポイントがたまり特典がっつぱい!! さまいる生活習慣病予防、改善のため健康づくりを始めませんか?
1 社会貢献が できるよ ためたポイントは、幼稚園 や保育園、小・中学校など に寄付できます。
2 各種サービス券と 交換できるよ ためたポイントは、各種 利用券や食事券、商品券 などと交換できます。
3 携帯電話(※すまいる)には ポイント特典があるよ 利用登録された方には、 50ポイント 進呈します。
袋井市

りますか。④新しく健康 塾に取り入れるものはあ りますか。⑤家庭での健 康に関する食事指導はさ れていますか。

町長：①今の状況から採 用は当面考えにくいです。 ②動機付けというような ことだと思えます。

健康増進課長：③健康

データや医療費分析、そ れぞれの地域に合った健 康課題に向けた取り組み、 運動であったり、食事 だったりを考えながら、 企画して実施していきま す。④脳血管疾患に着目 した脳血管元気教室とい

うようなところで考えて います。⑤食育推進会議 の中で意見や提言をいた だき、地区健康推進委員 の協力を得ながら、栄養 教室にも取り組んでいま す。



佐藤 聖子
議員

図書館、文化ホール

建設の考えは

町長 就任以後

途切れなく検討している

富谷町の小中学校の学

していただけます。

校図書館活動は、これま

文化ホール建設要望も

での取り組みが成果に

多く聞きますが、意識調

なっており

れている

と思いま

す。町立

図書館で、

さらに機

能拡大を

図ること

ができる

と考えま

す。図書

館が都市

的機能と

して必要



▲ 出雲市立中央図書館

査はどうかっていますか。
図書館と文化ホールの
複合施設建設を検討すべ
きと考え、質問します。

町長：図書館、文化ホー

ルについては就任以後、

途切れなく検討していま

す。会議、視察など研鑽

を積んでいます。時期や

場所の課題、財政問題等

もあります。震災がなく、
明石台小学校建設がない
状況ならば優先度が上が
り、もっと高い方向性が

あつたかもしれません。

企画部長：総合計画改訂

時に調査し、それを踏ま

え、まちづくりにかか

っています。文化施設は検

討を進めている段階です。

成田東小近くで児童クラブ実施は

教育部長

子ども子育て支援計画の中で

厚労省ガイドラインで、

放課後児童クラブはおお

むね40人までが望ましい

とあります。児童クラブ

を「生活の場」としてと

らえ、適正規模にすべき

ではありませんか。

成田東小学校児童は成

田公民館のクラブに行き

ます。保護者の要望は、

学校に近い場所ですが、

検討の状況を質問します。

教育部長：「生活の場」と

認識していますが、現実

は登録児童の半数しか利

用しないので、面的に

は確保できています。

成田東小学校児童につ

いては空教室利用を検討

しましたが、活動場所が

狭い、保護者の駐車場確

保などが問題で、それ以

上進んでいません。富谷

町子ども子育て支援計画

の中で考えていきます。



三浦 邦夫
議員

発展する明石台地区の

課題を問う

町長 さらなる富谷町の

発展のため努力

近年、明石台地区は商

安全協会組織づくりにつ

店の進出、宅地の造成、

いて。④青少年健全育成

明石台郵便局開局も含め、

対策として地域一体化の

生活の利便性の高まりと

組織づくりについて。⑤

同時に交通量の増大など

(仮称)明石台小学校の開

生活環境が著しく変化し

校における確かな学習環

ています。町と協働でよ

境のための通学路と校門

り良い環境づくりを熱望

及び駐車場などの安全配

し、質問します。①工場

備と、何よりも住民を大

等の誘致、生協近辺の商

切にした校舎の配置。地

店の配置について。②松

域に開かれた防災拠点と

森方面への幹線道路の延

して、また、グラウンド、

長計画について。③安心

体育館、集会室、放課後

安全の生活のための警備

児童クラブ等の部屋など

機能と防犯組織の強化に

の地域開放について。公

において、成田交番の組織

園を利用する方々を含め

拡大と町内巡視について、

た駐車場整備について。

また、交通量増大対策と

⑥将来の人口増を含む生

中学校の部活動を問う

教育長 効果的な指導体制を整える

中学校の部活動において、まだまだ工夫をし、生徒が望む部活動を確保することが大切と思います、次の点について質問します。

①各学校における運動部と文化部の数は。②運動部の未経験者の指導教員数は。③教員でない運動部の指導者数は。④部活動指導者を今後どのように指導、育成しますか。

教育長：①富谷中学校が運動部8、文化部1。富谷第二中学校が運動部9、文化部2。東向陽台中学校が運動部12、文化部2。

教育施設の点検、管理は

教育長 施設安全点検表で行う

子どもは富谷町の宝です。教育委員会では、教育施設の点検・管理をどのように行っていますか。

教育長：学校施設安全点検表と施設点検チェックシートを、毎月各学校より提出いただくとともに、施設担当職員の巡回等により確認しています。

日吉台中学校が運動部13、文化部2。成田中学校が運動部15、文化部3です。②未経験者の教員数は11人です。③④すべて顧問は教員です。県教育委員会の運動部の外部指導者派遣事業を活用し、外部講師7人が4つの中学校で活動しています。外部指導者の協力を得ることは効果的であると認識しています。また、文化部での芸術協会の活用は、今後の課題です。

子どもは富谷町の宝です。教育委員会では、教育施設の点検・管理をどのように行っていますか。

教育長：学校施設安全点検表と施設点検チェックシートを、毎月各学校より提出いただくとともに、施設担当職員の巡回等により確認しています。

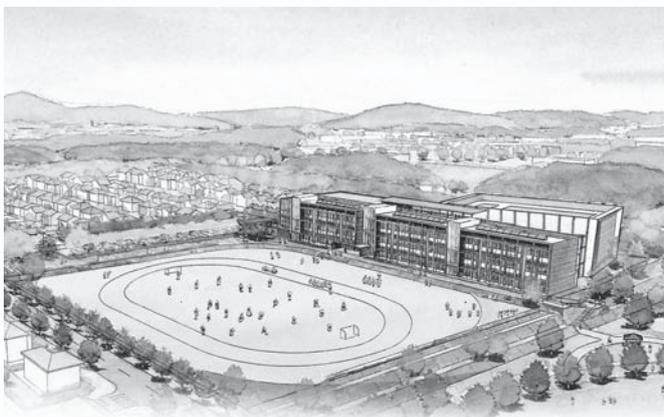
設置の修繕については、緊急性、安全性等を協議しながら修繕を行い、施設の維持管理を徹底しています。



佐藤 克彦
議員



▲ 富谷小学校



▲ (仮称) 明石台小学校イメージ図

町内会組織と町内会館の整備、地域の利便性と緊急防災を含めた道路の幅及び整備について。

町内会組織と町内会館の整備については、⑥45番目の町内会設立、公園と会館を整備します。

町長：①基本的には全て民有地です。②将来を見据え力点を置きます。⑤既存住宅地への影響の最小化、歩車分離、地域の防災の拠点、地域開放、放課後児童クラブの設置、校地内に土日使用可の駐車場整備等念入りに進めています。



出川 博一
議員

高齢者も元気な 町づくりをめざせ

福祉部長

町として 健康増進事業に取り組む

推進中の「富谷町高齢者保健福祉計画」の事業等について質問します。

①高齢者人口の将来推計は。②医療費の増加見通しは。③高齢者保健福祉の今後の施策は。

長寿福祉課長：①65歳以上の人口は2040年に1万6558人と推計され、65歳以上は2・5倍、75歳以上は3・5倍となる見込みです。②高齢者の医療費関連費用は、この3年間で国保で約2億円とすると、介護保険・後期高齢医療も含めると3億円で、毎年1億円ずつ

明石石積線・明石一号線の接道は 町長 少し時間を頂戴し 十分検討する

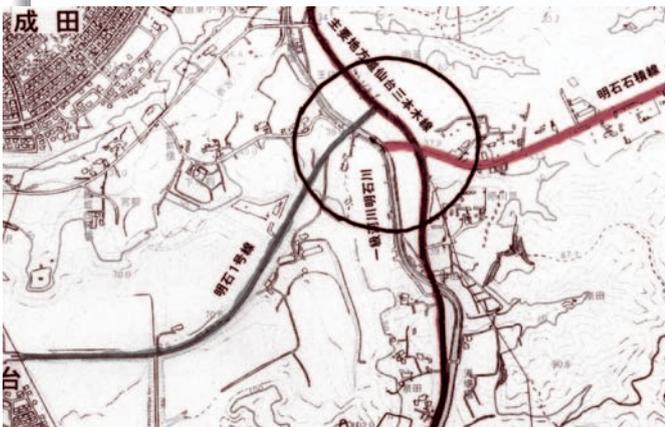
明石地区で県道仙台三本木線に接続する、変則な交差点の朝夕の渋滞改善について質問します。

①渋滞解消策の進捗は。②町道明石石積線と町道明石一号線の直接の接道はできませんか。

町長：①主要地方道仙台三本木線の、

この短い区間に2つの信号機があり、車のはけ具合が悪いのはその通りです。いろいろの経緯があるにしろ、本当に頭の痛い課題です。

②交通量調



①渋滞解消策の進捗は。②町道明石石積線と町道明石一号線の直接の接道はできませんか。

①渋滞解消策の進捗は。②町道明石石積線と町道明石一号線の直接の接道はできませんか。

側溝は集中豪雨で あふれませんか

建設部長

時間あたり70mmまで 対応可能

竜巻などの被害があり、気象庁異常気象分析検討会が緊急予報会議を開き「日本海側を中心に過去に経験がないような豪雨があり、東日本から西日本

の太平洋側の一部や九州南部は記録的な少雨となった」との報道がありました。当町でも災害が重なった場合、側溝から雨水があふれ避難場所に行くことが困難になることが予想されませんか。

また、集中豪雨や台風の場合に防災無線が聞こえるか、その伝播測定の実施と対策を質問します。

町長：特別警報、災害情報を含め町民に瞬時に周知する義務ができました。防災無線を含め安心・安全につながるよう取り組みたいと思います。

建設部長：町内の側溝は、時間当たり70mmまで対応できる設計です。ただし、側溝枘などにゴミがたまり、道路にあふれる場合もありです。古い団地で、道路を横断している側溝からあふれている箇所もありますので、対応していきます。

危機管理監：防災無線の音達調査は、新設時に机上で実施したのみで、今



小川 昌義
議員



千葉 達
議員



▲ あけの平北口交差点

あけの平北口交差点の 改良工事は

町長 着手環境整い

良いタイミング

あけの平北口交差点改良工事について①測量・

設計業務の進捗状況。②改良事業の計画内容。③

作業スケジュールと完工の予定時期。④総費用と財源内容を質問します。

町長：地域住民の要望と改良工事が整った良いタイミングです。

建設部長：①終了していません。②専用の

右折レーンを設置します。④用地補償費を含め6400万円、すべて町費で対応する予定です。

全国学力テスト結果 学童への対応は

教育長

今後の学習上のケア含め

個票渡す

教育満足度日本一に関して①河北新報「声の交

差点」欄に投稿掲載されている児童たちへの指導的、支援的背景。②全国調べる学習コンク

ル」出品の継続性と中学生への対象拡大。③全国学力・学習状況調査結果の分析と所感、利活用の対応。④今年の「子どもまつり」の主たる内容。⑤「教育満足度日本一」推進の現状とビジョンを質問します。

町長：⑤教育施設、教育環境の充実に合わせ、生徒自身の学ぶ力を地域、

町ぐるみで支える構図で

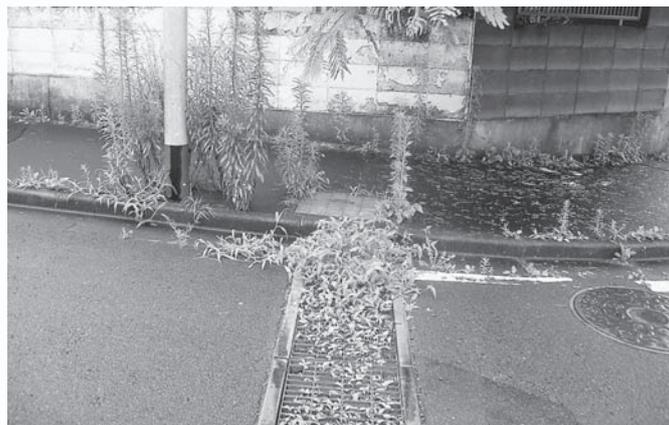
年々積み上げられていると考えます。

今後は、なお一層の拡大、発展をするに究極尽きようかと思えます。

教育長：①小学6年生の

国語の授業の一環として、実際に投稿を行ったことです。②今後も継続し、中学校まで拡大して取り組みます。③情報交換や協議検討をしながら町全体の学力向上を図っていく考えです。④町民との一体感の醸成を図ることができ、子どもたちがより楽しめる内容になるよう進めています。

後検討し、弱者対策についても検討します。



市制へ向け経費削減と 情報発信は

企画部長

HP・SNSなどで

取り組んでいます

市制に向け、経費削減と職員の研修、配置を質問します。

企画部長：長久手市など

では市制に向け、IT改修費用が1億〜1億5000万円ほどかかったようです。改修か新システムにするか、費用対効果

を含め検討し、クラウド化も研究している段階で、費用抑制に取り組んでいます。市制に向けて研修と職員の配置は検討していきます。町民とのコミュニケーションとしてHPやSNSに更に取り組んでいきます。

組んでいきます。



森 栄
議員

富谷町の防犯と課題を問う

教育長 安全指導体制を

連携して整えます

25年上半期の県内の刑法犯認知件数は、前年同期比1・4%増の9309件で、2002年上半期以来11年ぶりに増加しています。富谷町では7月5日の下校時に、富谷小学校の男子児童のランドセルが、何者かに切りつけられる事件が発生しています。また、人口増加に伴い、犯罪件数や犯罪の種類が多様化しており、住民生活の安心・安全に対する防犯対策が住民から強く望まれています。私は防犯状況の把握のため、大和警察署を訪

た事件後の教育委員会の対応は。②富谷町防犯協会の予算と活動は。③「子ども110番の家」の設置数は。④青少年健全育成富谷町民会議主催の大型店舗パトロールの内容を質問します。

教育長：①7月5日の下校時に発生した事案について、警察の指導のもと、登下

校における安全指導体制を、学校、町教育委員会、保護者、地域で連携して整えています。
危機管理
監：②防犯協会の予算額は110万



▲ 大和警察署

議会を傍聴してみませんか



次回の定例会は12月上旬開会の予定です。
詳しくは議会事務局へお問い合わせください。TEL 358-0622



安住 稔幸
議員

自由に集える

青少年ホーム設置を

生涯学習課長

必要に応じて

既存の施設等を活用

核家族化が進み、孤立する青少年が少なくありません。厳しい時代だからこそ、お互いに励まし合える仲間が必要ではないでしょうか。青少年たちへの情報提供の場、活動となる拠点、気軽に自由に集え、仲間づくりが

生涯学習課長

…青少年の

活動支援や相談等について、必要に応じて既存の施設等を活用し、青少年育成事業を中心に進めていきます。

公営墓地の造成を

町長 資料収集や財源など検討中

富谷町には、遠くは九州、沖縄などからの転入者もいます。帰省するのにもままならないと思われ、公営墓地をとの声もあり、仙台区市いづみ墓園の仙台市との共同事業など、公営墓地造成を質問

します。

町長…公

営墓地は資料収集や周辺状況を見ながら、他の事業や財源の手当など、今、検討を継続しているところと

住民票の写し等の不正取得対策を

町民生活課長

現行制度の

枠組みの中で対応

不正に取得した他人の住民票の写し等を使っての事件が発生しています。不正取得の抑止に、事前登録型本人通知制度の導入を質問します。

町民生活課長…登録型本人通知制度とは、事前に登録した方に、住民票の写し等の交付の事実を通

知する制度です。301の自治体で実施しています。富谷町は導入する環境に至っていないとの認識です。当面は現行制度の枠組みの中で対応を図っていきます。



▲ 仙台市いづみ墓園

富谷町議会のインターネット録画配信をしています

富谷町議会録画中継 URL

<http://www.tomiya-town.stream.jfit.co.jp/>

富谷町議会インターネット

検索

文字サイズ 小 中 大

富谷町議会インターネット中継
TOMIYA TOWN ASSEMBLY INTERNET STREAM

富谷町議会ホームページ 富谷町ホームページ

トップページ 会議名でさがす 議員名でさがす ことばでさがす

ご利用について

- ・動画中継をご覧になるには、Microsoft社のWindows Media Player(無償)が必要です。
- ・この動画中継(映像および音声)は、富谷町議会の公式記録ではありません。
- ・動画中継を多数の方が同時にご覧になった際に、映像が表示されない場合があります。
- ・各ページに記載の文章、写真、音声、動画等の無断転載を禁じます。
- ・詳しくは「ご利用について」をご覧ください。

お問い合わせ

富谷町議会事務局
〒981-3392
宮城県黒川郡富谷町富谷字坂松田30番地
TEL: 022-358-0622
FAX: 022-358-2280
Mail: gkal@town.tomiya.miyagi.jp

録画中継

- ▶ 会議名でさがす
会議名の一覧からさがします
- ▶ 議員名でさがす
議員名の一覧からさがします
- ▶ ことばでさがす
言葉に該当する会議をさがします

このサイトの全ての著作権は富谷町議会が保有し、国内の法律または国際条約で保護されています。
Copyright (c) TOMIYA TOWN ASSEMBLY. All rights reserved.

よりよい町づくりのために

調査しました

各委員会で、
6月～9月までの
議会閉会中に調査を
しました。

「町民総参加」支える 2つの条例

調査先：高知県四万十町

◎調査日 7月11日
四万十町行政評価条例は平成21年3月策定、24年3月に改正されました。行政評価の基本方針として職員の基本姿勢や評価のあり方とともに、意見の処理、議会への報告、評価結果の公表、評価結果の活用等についても定めています。

また、四万十町まちづくり基本条例には、情報公開、情報共有、町民参加、町民の権利、コミュニケーション組織などが規定されています。同時に議会の役割・町民に開かれた議会など、議会のあり方に関する踏み込んだ規定があります。「町民総参加」のまちづくりを進めるために、まちづくり基本条例と行政評価条例を有機的に結びつけ、町をあげた取り組みを支えています。



元銀行員を雇用し 徴収改善

調査先：高知県香美市

◎調査日 7月10日
三位一体改革の嵐が吹き荒れる中、弱小自治体の生き残りをかけ、滞納整理部門を強化した経緯があります。収納管理課設置に際して議会も特別委員会を設置、執行部とともに協議をしています。収納課職員を補佐するため元銀行員を1人雇用し、法的手続きがスムーズに行えるようになったことで滞納徴収が改善されつつあります。

徴収強化策以前の問題として、経済・雇用をめぐる環境改善が急がれると痛感しました。地域活性化総合補助金制度は、自治会所有の集会所等が多数存在する香美市が、地域性など実態に即した補助のあり方を模索した結果生まれた制度といえます。委員からは、集会所のほとんどが町所有となっている富谷町の方が、進んでいるとの感想が出されました。



総務常任委員会

※町の財政、町税、防災、まちづくり、環境衛生等について調査や審査をします。

※教育、子育て、福祉、健康保険、介護保険等について調査や審査をします。

住みよい豊かな地域作りに 役立つ図書館

調査先：島根県出雲市

◎調査日 7月9日

富谷町が市制をめざしているなか、文化施設や図書館の建設要望があることから、出雲市の図書館について調査を行いました。

出雲市は人口17万4702人で、市町村合併で図書館は7館あり、蔵書数は約76万3千点、住民1人当たり4・37点でし



た。わが町の6公民館で約5万7千点からみると大きな差を感じました。

財政的に厳しい状況の中でも、地域の情報拠点として活用され、図書館が住みよい豊かな地域づくりに役立っています。

受験生も利用できる部屋の確保、不要図書のリサイクル、司書ボラン

ティアの活用、図書館と学校の連携などを行っていました。

わが町では考えられないほど厳しい財政状況の中で、地域づくりに役立つ図書館を目指していた点が参考になりました。

◎調査日 7月10日

「楽しく笑って、健康づくり」をテーマに、認知症予防に取り組んでいる米子市で調査を行いました。

鳥取県内で米子市だけが作業療法士を採用しており、米子市の介護予防事業に取り組む姿勢がうかがえました。

作業療法士・口腔事業で 認知症予防事業実施

調査先：鳥取県米子市



運動機能向上と口腔機能向上が認知症の予防につながると考えて、口腔機能チェックシートを作成しての調査や、認知症早期発見システムを有効に活用した、市民に寄り添った市独自の取り組みが素晴らしいと感じました。

委員からは、「富谷町も実施している「生活支援アンケート」について独自の検討も必要ということや、米子市の作業療法士の報告がすばしかったです」という評価ができました。

昭和30年代の商店街 見事に再現

調査先：大分県豊後高田市



◎調査日 7月2日

衰退する中心市街地の起死回生をかけて、商店街が最も華やかで元氣だった「昭和30年代の町」を観光素材としたまちづくりを行っている「昭和の町商店街」を調査しました。

①昭和のまち建築再生
②昭和の歴史再生③昭和の商品再生④昭和の商人

再生をキーワードに、地元資産家が残した農業倉庫を整備し、駄菓子屋の夢博物館、昭和の絵本美術館、レストラン、昭和の夢町三丁目館などがオープンしています。

「商業活性化構想」策定から約10年間にわたり検討、研究を積み重ねた末、平成14年度に事業を開始

して、今では年間観光客数40万人に達しています。商業者、観光まちづくり株式会社、商工会議所、行政が一体となり活性化に一生懸命である様子が実感できました。

◎調査日 7月3日

「的山荘」は、地元の富豪が大正4年に建てたもので、敷地面積3670坪、建坪面積247坪の木造近代和風建築です。

昭和39年には割烹料亭となりましたが、建物の老朽化などの理由から平成20年に一時休業することになりました。

民有施設購入は 慎重な検討が必要

調査先：大分県日出市



同年、町内外の有志が「的山荘保存会」を立ち上げ、活用方法の検討が始まりました。町民福祉の増進や、文化財として観光振興、町の活性化にもつながるとの考えから、平成22年に所有権が日出町に移り、町の公有財産として、翌年から指

定管理者により運営されています。今後、屋根の総葺き替え、建物修繕費は相当額になるようです。的山荘が国の重要文化財指定の可能性があることに、町は期待を寄せている感じでした。

市制移行調査特別委員会

※市制移行について調査や研究をします。

市制移行に向け 今後とも県との調整必要



◎調査日 8月7日

宮城県の市町村課長による、市制移行についての研修を行いました。

市制移行の要件である、中心市街地の6割の連たん性については、役場地域と南部地域との一体性の協議が必要です。また、一人当たりの前年度予算額が県内の市と比べてお

おむね遜色がないことについては、基本的に都市的機能がどれほど充実しているかどうかで、住民サービスの充実が大切とのことでした。

町は平成28年4月1日の市制移行を目指していますが、スケジュールについては国勢調査人口の

発表の時期がポイントとなり、27年の発表時期は現在検討中とのことですが、今後の手続きについては、データ、関連資料などを町と協議していき、総務省との協議は県が行うとのことでした。

子ども医療費助成の さらなる拡大を

子ども医療費助成の 拡大を求める請願を採択

平成25年第2回定例会で教育民生常任委員会に付託された、「子ども医療費助成の拡大を求める請願」を審議しました。

この請願は、ほとんどの子どもが教育を受ける高校卒業まで、安心して医療を受けられるよう、医療費助成制度の改善、充実を求めるものです。

本件を付託された教育民生常任委員会は、3回の委員会開催により、慎重な審議を行いました。

その結果、委員会より「6月議会で15歳までの医療費助成拡大が可決されたばかりであるが、請願の趣旨は十分理解できるので実現を図りたい」との報告がありました。

この委員会の報告を受け、本会議において、全議員の賛成により請願を採択しました。

教育民生常任委員会による 審査概要

教育民生常任委員会に付託された「子ども医療費助成拡大を求める請願」について、3回委員会を開催し審議しました。

6月14日に、審査の方法、日程を協議しました。

7月23日に、請願者と紹介議員に、請願の概要説明を受けました。

「大衡村では医療費助成が18歳までとなっていること、子どもが給料日前に病気になること、病院に行くのを躊躇(ちゅうちゅう)してしまうこと、富谷町

は財政が豊かなので助成を拡大してほしいこと」などが訴えられ、18歳まで助成拡大への強い要望がありました。

次に子育て支援課から、18歳まで拡大した場合の試算や、当町と同規模自治体で実施している例について説明を受けました。

7月30日に大衡村で18歳までの助成を実施した経過や成果を調査し、委員会では全員の賛成で請願を採択しました。

議会全員協議会が開かれました

7月19日

【協議事項】

富谷町農業委員会委員の推薦について

議会に対して町執行部から、富谷町農業委員会の委員に欠員が生じたので、農業委員1人の推薦依頼があり、質疑、協議しました。

8月21日

【協議事項】

一部改正条例議案書における新旧対照表方式の導入について

町執行部から、条例立案作業の簡易化・効率化につながるとの説明があり、議会は導入を了承しました。

8月29日

【協議事項】

各常任委員会及び特別委員会等の選任について

総務、教育民生、産業建設の常任委員会と議会運営委員会、議会広報調査特別委員会の委員と委員長、副委員長の選任について協議しました。

【富谷町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について】

富谷町が本年4月に採用した任期付職員の弁護士登

録について、執行部から説明があり、質疑、協議しました。

9月11日

【協議事項】

(仮称)明石台小学校建築設計に係る説明会について

町執行部から、新設小学校の建設概要の説明がありました。

*住宅地に隣接して建設されるので、住宅側に間隔を置くことで圧迫感の軽減を図る。

*騒音が心配される運動場は公園側に。音楽室は北側に置き、西側住宅地への音などを配慮した配置とした。

*敷地面積が広くないため、プールは体育館の屋上に設ける。

*災害時の防災拠点として、校舎屋上に太陽光発電パネルと蓄電池を設け、停電時でも電力を確保できる。防災備蓄倉庫の設置も計画。

*放課後児童クラブや選挙投票所機能を持つ小学校となる。

また、小学校新設による学区内の既存町内会の地域世帯の変更と、新たに発足する町内会についての説明や、災害等の緊急時に備え、明石台六丁目につながる道路を新設するとの説明があり、質疑が行われました。

○◎ 山 出
◎ 川 路
◎ 清 博
◎ 俊 博
◎ 光 栄
◎ 達 一

産業建設
常任委員会

任期満了により

委員会の構成メンバーが変わりました

◎…委員長 ○…副委員長

○◎ 安 出
◎ 住 川
◎ 稔 博
◎ 幸 一
◎ 榮 子
◎ 夫 俊

議会広報調査
特別委員会

○◎ 菅 原
◎ 谷 福
◎ 禮 二
◎ 治 武
◎ 幸 子
◎ 俊 幸

総務
常任委員会

○◎ 永 野
◎ 清 久
◎ 武 一
◎ 子 一
◎ 義 達
◎ 幸 治
◎ 福 治
◎ 稔 幸
◎ 住 原
◎ 安 菅
◎ 千 小
◎ 磯 山

議会運営
委員会

○◎ 小 川
◎ 藤 昌
◎ 聖 子
◎ 義 榮
◎ 彦 子
◎ 榮 子
◎ 彦 子
◎ 邦 夫
◎ 直 夫
◎ 野 浦
◎ 佐 藤
◎ 相 澤
◎ 浅 藤
◎ 三 浦

教育民生
常任委員会

政務調査費はこう使いました

○会派等別収支内訳(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

単位：円

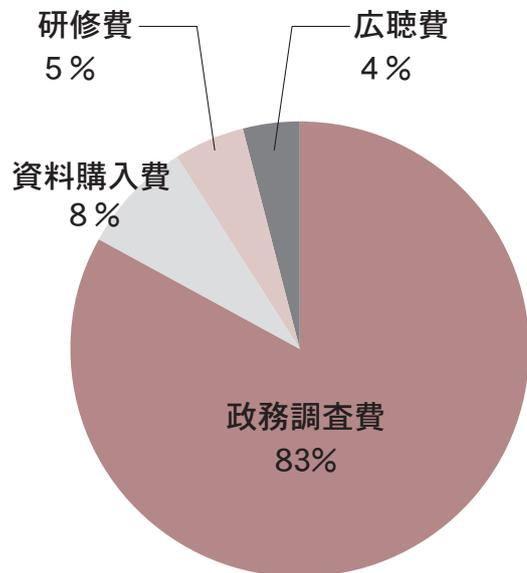
会派名(人数)	交付額	支出額	戻入額
フォワード富谷(4人)	720,000	720,000	0
みらい富谷(3人)	540,000	540,000	0
アクティブ21(2人)	360,000	354,011	5,989
日本共産党(2人)	360,000	360,000	0
フロンティア富谷(3人)	540,000	540,000	0
新富谷(1人)	180,000	180,000	0
議員(4人)	720,000	647,809	72,191
合計(19人)	3,420,000	3,341,820	78,180

※交付額は議員一人あたり月額15,000円です。

※支出額が交付額を上回る場合は、交付額と同額で表示しています。

○使途別内訳

(支出額は各会派及び議員の使途項目別の合計額です)



富谷町情報公開条例により、どなたでも収支報告書の閲覧の請求ができます。

陳情書

違法な臓器生体移植を禁
 じることを求める陳情書
 伊丹市・井田敏美から

「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する財
 源確保のための意見書採
 択」に関する陳情について
 全国森林環境税創設促
 進議員連盟会長から
 すべて議員配付と
 なりました。

**農業委員に
佐藤さん
推薦**



さとうかずお
佐藤一夫さん

町長から議会に対して、
 農業委員の推薦依頼があ
 りました。
 議会は、佐藤一夫さん
 (明石)を推薦することを
 決定しました。任期は平
 成26年7月19日までです。

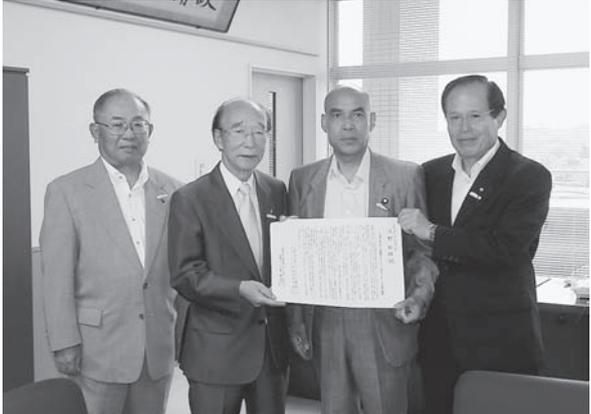
**シルバー人材センターから
支援の要望**

平成25年7月17日、公
 益社団法人富谷町シル
 バー人材センターの大童
 理事長と佐藤副理事長が
 議長室を訪れ、浅野議長・
 相澤副議長に「社会の支
 え手を実践するシルバー
 人材センターへの支援の
 要望書」を手渡し、議会
 への要請がありました。

要請の趣旨は、「シル
 バー人材センターが、就
 業機会の確保・拡大を図
 る」ことと、

り、急増する高齢者の受
 け皿としての機能の充実
 が図られるよう、補助金
 の確保や公共事業の発注
 などの特別の配慮を要望
 する」というものです。

なお、この要望は公益
 社団法人全国シルバー人
 材センター事業協会との
 連名によるもので、同日
 若生町長に対して、同
 様の要請が行なわれてい
 ます。



未来へはばだけ
とみやっ子
シリーズ①
町立富谷保育所



子ども達が普段取り組んでいる「ゴミ分別」。

9月6日は、ゴミ分別やりサイクルを行ってしている施設の見学をしてきました。

そこで、4歳児と5歳児の22人が、工口戦隊カンキョウマンに会いました。

子ども達の前に現われたカンキョウマンに、子ども達は興味津々。カンキョウマンの動きに目を離せないほど集中していました。

カンキョウマンのゴミ分別の質問に自信を持って答えています。

また、使わなくなった物や使えなくなった物でも、リサイクルすることができると、



3種類の楽器で見せてもらいました。実際に音は出ませんが、別な物になることも認識できました。

今回の見学で「ゴミ分別やりサイクルの大切さ」を興味深く、楽しく確認ができた、よい体験になりました。

この体験を通して、「ゴミ分別の仕方」を、大きい子どもたちが小さい子どもたちに伝えるというねらいを掲げ取り組むことで、未来を担う子どもたちが、資源の大切さや環境の大切さ、大事さを認識しているよう、よりよい環境づくりをしていきたいと思っております。

追悼



富谷町議会議員
長谷川 隆 殿

去る9月17日ご逝去されました。享年59歳。長谷川議員は、平成23年9月に初当選されたから2年間、何事も一生懸命に、また誠実に対応され、特に青少年の育成と安全においては精力的に取り組まれました。教育民生常任委員、議会広報委員としても実直に議員活動に励まれておりました。

これまでのご功績を称えますとともに、在りし日の姿を偲び、心からご冥福をお祈り申し上げ、謹んで哀悼の意を表します。

富谷町議会

議会だより編集
新メンバーになりました

任期満了により、編集委員が新しくなりました。委員の任期は2年間です。

編集委員の3人が入れ替わりました。委員一同、読んでいただけるよう努力してまいります。

安住稔幸委員長
前2年間に引き続き委員になりました。手にとつて読んでいただける議会だよりを目指します。

出川博一副委員長
議会だより編集委員として、町民の皆さまが読みやすい議会だよりの編集に努めていきます。

森 栄委員
高橋正俊委員
町民の皆さまにわかりやすく、楽しんでもらえる議会だよりになりますよう頑張ります。

三浦邦夫委員



今号から、表紙および裏表紙に、新シリーズ「未来へはばだけ とみやっ子」と題して、町内の保育所・幼稚園を掲載します。